

## 県内景気動向調査(2023年1-3月実績、4-6月見通し)

## — 県内景気は緩やかに回復している —

株式会社海邦総研(代表取締役社長:新垣学)はこのたび、県内景気動向調査を実施しました。その結果をご報告いたします。

## 【全体概要】

## ■ 現状判断

今期(2023年1-3月)の県内企業の景況判断 BSI は 17.7 で「上昇」超。全体としてコロナ禍の影響が和らぎ各種需要が回復していることや、全国旅行支援の実施により観光関連産業が大きく回復し、広く産業を下支えしたことから「**県内景気は緩やかに回復している**」。

来期(4-6月)の景況見通し BSI は 18.8 で「上昇」超。ただし、原材料高騰や人手不足問題が顕在化していることや、世界情勢不安、コロナ禍の動向など、注視していく事柄も多く、下振れリスクが大きい状況が続くと考えられる。

## 【業種別概要】

## ■ 観光関連 [ 観光は引き続き「上昇」超 物価高、人手不足が大きな懸念 ]

- 入域観光客数が引き続き回復し、1-3月期の旅行・宿泊業の BSI は 36.8 で「上昇」超となった。仕入れ価格の高騰と、人手不足が引き続き大きな課題となっており、4-6月期の見通しは 5.3 と、上昇幅が小さくなっている。

## ■ 建設・不動産関連 [ 建設、不動産ともに「上昇」超、見通しも「上昇」維持 ]

- 1-3月期の BSI は、建設業が 10.9、不動産業等が 27.8 と、ともに「上昇」超となった。1-2月の着工建築物工事費予定額は昨年と比べて 29.7%増で、活況を取り戻しつつある。特に非居住用が伸びた。4-6月期の見通しは建設 12.5、不動産業等 30.6 と、ともに「上昇」超となっている。

## ■ 卸売・小売、飲食サービス [ 卸売・小売は小幅回復、飲食は大きく「上昇」超 ]

- 1-3月期の BSI は卸売・小売業が 2.8 で若干の「上昇」超。飲食サービス業は 52.9 で大きく「上昇」超となっている。

## 【雇用】

## ■ 従業員数 [ 労働需要は引き続き高止まり ]

- 1-3月期の従業員 BSI は 47.6 で「不足」超。いずれの業種も「不足」超となっており、飲食サービス業、旅行・宿泊業などで「不足」超幅が大きくなっている。

《本調査の問い合わせ先》

株式会社 海邦総研 (担当:地域経済調査部 瀬川、当銘)  
〒900-0015 那覇市久茂地 2-9-12-4F TEL:098-869-8724

I 県内企業の景況判断 BSI

■ 現状と見通し

- 実績(2023年1-3月期)
  - 全体の景況判断 BSI(実績)は、17.7 で「上昇」超
- 見通し(2023年4-6月期)
  - 全体の景況判断 BSI(見通し)は、18.8 で「上昇」超

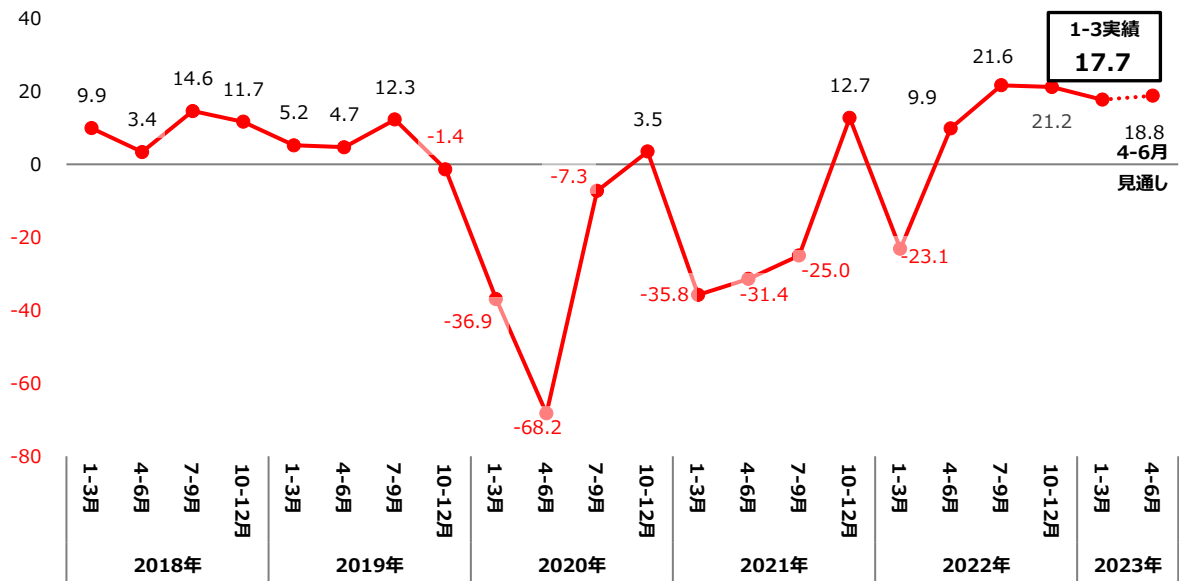
■ 主要業種別結果

- 実績(2023年1-3月期)
  - 「上昇」超は、飲食サービス業(52.9)、旅行・宿泊業(36.8)、情報通信業(31.6) 不動産業等(27.8)、その他のサービス業(26.0)、建設業(10.9)、製造業(5.6)、卸売・小売業(2.8)となっている。
  - 「下降」超は、医療・福祉(-25.0)のみとなっている。
- 見通し(2023年4-6月期)
  - 「上昇」超は、飲食サービス業(58.8)、不動産業等(30.6)、その他のサービス業(28.6)、製造業(27.8)、建設業(12.5)、卸売・小売業(9.9)、旅行・宿泊業(5.3)。情報通信業は0.0となっている。
  - 「下降」超は、医療・福祉(-6.3)となっている。

■ 企業の景況判断BSI (前期比「上昇」-「下降」社数構成比)

時期	2021年		2022年				2023年		
	10-12月期	1-3月	4-6月期	7-9月期	10-12月	1-3月	1-3月	4-6月	
	実績	実績	実績	実績	実績	(見通し)	実績	(見通し)	
全業種BSI	12.7	-23.1	9.9	21.6	21.2	5.8	<b>17.7</b>	18.8	
建設業	-9.6	13.1	-18.1	-1.5	3.1	10.9	<b>10.9</b>	12.5	
製造業	11.8	-36.6	5.3	20.0	42.1	-10.5	<b>5.6</b>	27.8	
情報通信業	4.8	0.0	0.0	-5.0	21.1	15.8	<b>31.6</b>	0.0	
卸売・小売業	11.7	-22.4	4.0	28.0	4.1	-4.1	<b>2.8</b>	9.9	
不動産業等	-15.6	6.1	17.1	14.3	-3.6	21.4	<b>27.8</b>	30.6	
旅行・宿泊業	44.1	-41.7	58.1	73.5	51.4	-13.5	<b>36.8</b>	5.3	
飲食サービス業	57.9	-71.4	40.0	33.3	42.9	7.1	<b>52.9</b>	58.8	
医療・福祉	-4.3	-43.8	-14.3	-9.1	21.1	5.3	<b>-25.0</b>	-6.3	
その他のサービス業	26.1	-36.0	20.0	29.5	34.3	21.4	<b>26.0</b>	28.6	
資本金別									
1000万円未満	19.2	-26.6	19.4	19.3	12.4	1.0	<b>8.2</b>	23.5	
1000~5000万円未満	5.2	-17.5	4.7	21.7	25.4	9.0	<b>17.4</b>	15.8	
5000万~1億円未満	32.0	-33.3	6.3	27.3	35.4	6.3	<b>17.5</b>	20.0	
1億円以上	16.7	-25.0	17.1	30.0	25.0	4.2	<b>40.0</b>	16.0	
従業員数別									
10人未満	-1.0	-16.0	14.3	8.7	11.3	9.3	<b>12.0</b>	25.9	
10~19人	4.7	-26.1	0.0	34.8	29.5	8.2	<b>16.1</b>	16.1	
20~49人	15.7	-25.5	4.7	23.6	21.7	3.3	<b>4.3</b>	7.4	
50~99人	16.1	-26.9	20.4	11.1	24.2	12.9	<b>28.9</b>	26.7	
100人以上	32.7	-29.1	20.3	30.5	36.4	-27.3	<b>40.0</b>	21.8	
地域別									
本島北部地区	0.0	-37.2	-2.6	5.9	19.4	6.5	<b>8.3</b>	5.6	
本島中部地区	12.3	-20.4	5.4	16.7	15.6	10.9	<b>10.7</b>	9.3	
本島南部地区	21.3	-16.4	0.0	15.9	22.4	3.4	<b>18.3</b>	15.0	
那覇地区	17.9	-19.4	19.0	30.8	30.9	3.2	<b>27.3</b>	30.3	
離島地区	0.0	-43.3	38.7	45.5	17.6	-5.9	<b>30.3</b>	48.5	

■ BSI 推移



## 2 各業界別総評

県内の業界別等の概要は以下の通りである。

### 観光関連 [ 観光は引き続き「上昇」超 物価高、人手不足が大きな懸念 ]

旅行・宿泊関連の今期(1-3月)の景況判断 BSI は 36.8 となり、前期(51.4)に引き続き「上昇」超となった。BSI の上昇超は、2022 年 10 月からの需要喚起策「全国旅行支援」が継続実施されたことが、要因として大きい。

入域観光客数は回復しており、2 月の国内客数は過去最高を記録。外国客数は最盛期の水準には大きく届いていないものの、1 月、2 月共に 4 万人台で、着実に回復している。アンケート結果においても県外市場(県外観光客)、海外市場(外国人観光客)は強い回復傾向を示している。

一方、アンケートでは引き続き「仕入れ価格高騰」「人手不足」の傾向が強く出ており、経営課題となっているとみられる。仕入れ価格高騰による利益率低下で、財務面に影響を受けている状況がありそうだ。また、仕入れ価格高騰に伴う価格転嫁も進んでおり、販売価格はコロナ禍前の水準に戻つつあるようだ。アンケート結果では更なる値上げが示唆されているほか、ヒアリングでも複数の観光関連企業から「昨今の値上がり分を全て転嫁できていない。利益を確保するために上げていく必要がある」と、更なる値上げを見据える声が聞かれる。また、人手不足に関して、宿泊施設では人員不足がネックで、受け入れを制限したり、料飲部門を休業したりするなど、売上機会を逸失している状況がある。

来期(4-6月)の見通しは 5.3 で「上昇」超。県外市場、海外市場共に「上昇」超と見通され、また、旅行支援の継続、海外からのクルーズ船寄港など好材料はあるものの、小幅な「上昇」超に留まった。仕入れ価格および人手不足 BSI が顕著に高く、需要回復を相殺するほど深刻な問題になっていると考えられる。

## 建設・不動産関連 [ 建設、不動産ともに「上昇」超、見通しも「上昇」維持 ]

1-3月期のBSIは、建設業が10.9、不動産業等が27.8と、ともに上昇超となった。1-2月の居住用と非居住用の合計着工建築物工事費予定額は昨年と比べて約29.7%増で、活況を取り戻しつつある。特に居住産業併用の居住用建築物や不動産業用、宿泊業・飲食サービス業用、教育・学習支援業用、娯楽業用などの非居住用建築物が伸びた。

1-2月の県内の建設業に関連する統計を見ると、建設着工全体の工事予定費は前々年比で18.1%減、前年比で29.7%増、となっている。そのうち居住用は前々年比13%増、前年比で24%増と増加が続いている。一方、非居住用は前々年比では37.8%減、前年比36.9%増と回復途上の状況だ。新設住宅では、マンション建設が再び活発になってきることがうかがえる。

完工高上位企業のヒアリングでは「工事の見積もり依頼など引き合いは多い。ただ、発注者は1年前から計画を立てて、土地を仕込んでいる。この間、資材高騰などで建築単価は5%以上、上がっているため、着工前見積もりと発注者の予算に大幅な乖離が生じるケースが増えている」などの意見が挙がった。アンケートの自由意見では電気料金の引き上げなどさらなるコスト上昇を懸念する声も挙がっている。

不動産売買に関しては、ヒアリング・アンケートを通して「住宅地に関してははっきり持ち直している」「マンション用地が動いているのを実感する」「県内外を問わず、問い合わせ件数が増えている」など、取引が活発化している声が聞かれた。1月1日時点の地価公示調査では住宅、商業、工業の全用途とも上昇基調となった。

観光回復に伴う民間投資が継続することへの期待から、4-6月期の見通しは建設12.5、不動産業等30.6と、共に「上昇」超となっている。

## 卸売・小売、飲食サービス [ 卸売・小売は小幅回復、飲食は大きく「上昇」超 ]

今期(1-3月)の卸売・小売業の景況判断 BSI は 2.8 と小幅な「上昇」超となった。アンケート結果では、県内市場、県外市場、海外市場共に回復を示した一方、仕入れ価格 BSI が 83.1 と上昇が顕著で、経常利益を圧迫していることなどが要因と推察される。自由回答でも「売上は増加しているが、仕入れコストや電気代の値上がりりが心配」と、懸念の声が上がっている。

来期(4-6月)の見通しは 9.9 で「上昇」超。今期実績同様に、物価高を懸念する結果となった。併せて、調査時点では全国旅行支援の継続が不透明であったことから、全国旅行支援終了による観光客減なども懸念した結果であると推察される。

今期(1-3月)の飲食サービス業の BSI は 52.9 で、「上昇」超となった。観光客回復による寄与が要因と考えられる。仕入れ価格の高騰が顕著で、前回調査に引き続き、全ての飲食サービス企業が仕入れ価格を「上昇」と回答している。併せて、販売価格を上げた企業も半数に上るなど、価格転嫁が進んでいる。来期(4-6月)の見通しは 58.8 で、大きく「上昇」超。県内市場、県外市場、海外市場とも大きく「上昇」超と見通されている。

## 雇用 [ 従業員数は人手不足感が強まる、臨時・パートは若干増加 ]

### 【従業員】

1-3月期の従業員 BSI は 47.6 で「不足」超となっている。いずれの業種も「不足」超となっており、飲食サービス業、旅行・宿泊業などで「不足」超幅が大きくなっている。

来期(4-6月期)の見通し BSI も 50.3 で大きく「不足」超となっている。いずれの業種も「不足」超となっており、特に飲食サービス業、旅行・宿泊業、情報通信業などで「不足」超幅が大きくなっている。

### 【臨時・パート】

今期(1-3月)の臨時・パートの BSI は 0.0 となっている。製造業、飲食サービス業、旅行・宿泊業でやや「増加」超となっている。一方、医療・福祉で大幅な「減少」超となっている。

来期(4-6月)の臨時・パートの見通し BSI は 4.2 でやや「増加」超となっている。飲食サービス業で特に「増加」超幅が大きくなっている。

### 3 調査概要および調査対象について

調査の対象、調査方法、回収率等は以下のとおり。

#### 調査概要

項目	内容
調査対象	県内に本社所在地がある2000企業に発送した。 ただし調査対象有効企業数は、宛先不明として返送されてきた18企業を除いた1982企業。
抽出方法	信用調査会社などから提供を受けた。その際、業種、地域については、経済センサス調査基礎調査結果と偏りが少なくなるよう考慮して抽出した。そのほか、各種公開情報等を参考にして発送先を選定した。
調査方法	郵送により調査票を配布・回収 ※一部インターネットによる回答・回収
調査期間	2023年3月1日に調査票を発送し、3月25日到着分までを集計
回収状況	有効回収数:378通(有効回答率:19.1%)

弊社が取りまとめた、県内企業の各種 BSI(Business Survey Index)の算出方法は、以下のとおりである。

$$BSI = (\text{「上昇」と回答した企業構成比}) - (\text{「下降」と回答した企業構成比})$$

なお、BSI は景気の現状や先行きを「上昇」・「下降」といった前期と変化した方向で判断する指標である。BSI がプラスであれば、企業の景況や各種項目が前期と比較して好調であるということであり、BSI がマイナスであれば、景況や各種項目が前期と比較して不調と考えられる。

また、本調査は、比較的、小規模事業所までも網羅した調査となっている点が特徴である。

- ※ 本文中における、カッコ内( )の数値は単位が特に記載されていない場合は、その業種、分野の BSI を示す。
- ※ 調査結果について、回答した割合を小数第二位で四捨五入しているため、各項目の合計が 100%にならない場合がある。
- ※ 複数回答の場合は、構成比(パーセント計算)の和が 100.0 を超えるものがある。
- ※ 統計表において n はサンプル数を表す。

## (2) 調査結果

### 回答企業属性

回答企業総数は378社。構成比は以下の通りとなっている。

#### ■ 業種別

業種	回答数 (n=378)	構成比 (%)
農業、林業、漁業	0	0.0
建設業	64	16.9
製造業	36	9.5
情報通信業	19	5.0
卸売・小売業	71	18.8
不動産業	36	9.5
旅行・宿泊業	38	10.1
飲食サービス業	17	4.5
医療、福祉	16	4.2
その他のサービス業	77	20.4
その他	2	0.5
無回答	2	0.5

#### ■ 資本金別

資本金	回答数 (n=378)	構成比 (%)
1000万円未満	98	25.9
1000万円～5000万円未満	190	50.3
5000～1億円未満	40	10.6
1億円以上	25	6.6
無回答	25	6.6



■ 従業員数別

従業員数	回答数 (n=378)	構成比 (%)
10人未満	108	28.6
10~19人	62	16.4
20~49人	94	24.9
50~99人	45	11.9
100人以上	55	14.6
無回答	14	3.7

■ 地域別

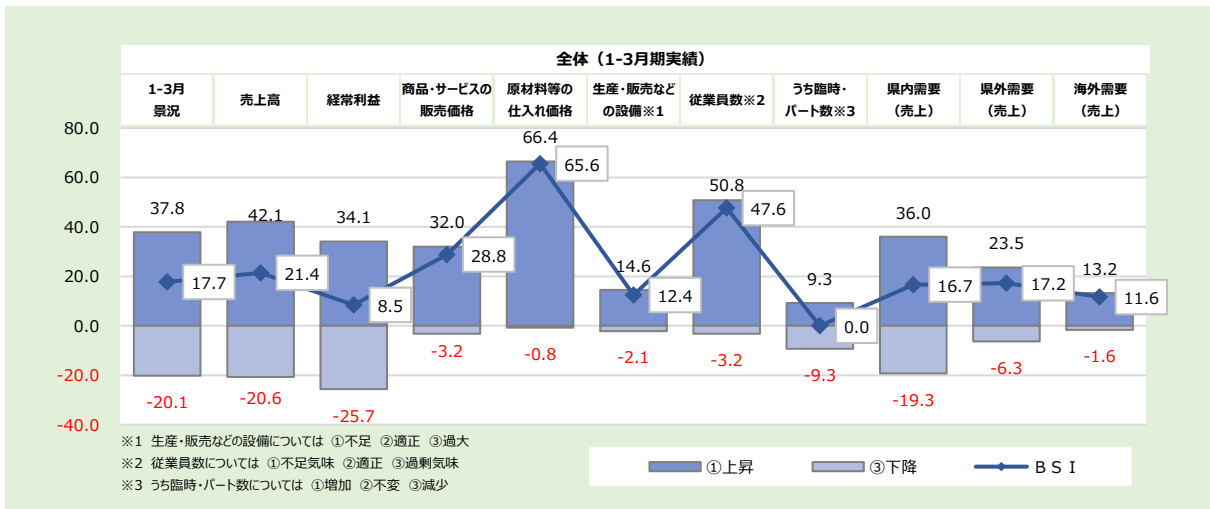
所在地域	回答数 (n=378)	構成比 (%)
北部	36	9.5
中部	150	39.7
南部	60	15.9
那覇	99	26.2
離島	33	8.7
無回答	0	0.0

■ 売上先マーケット別

売上先	回答数 (n=378)	構成比 (%)
県内売上50%以上	300	79.4
県外売上50%以上	76	20.1
海外売上20%以上	6	1.6

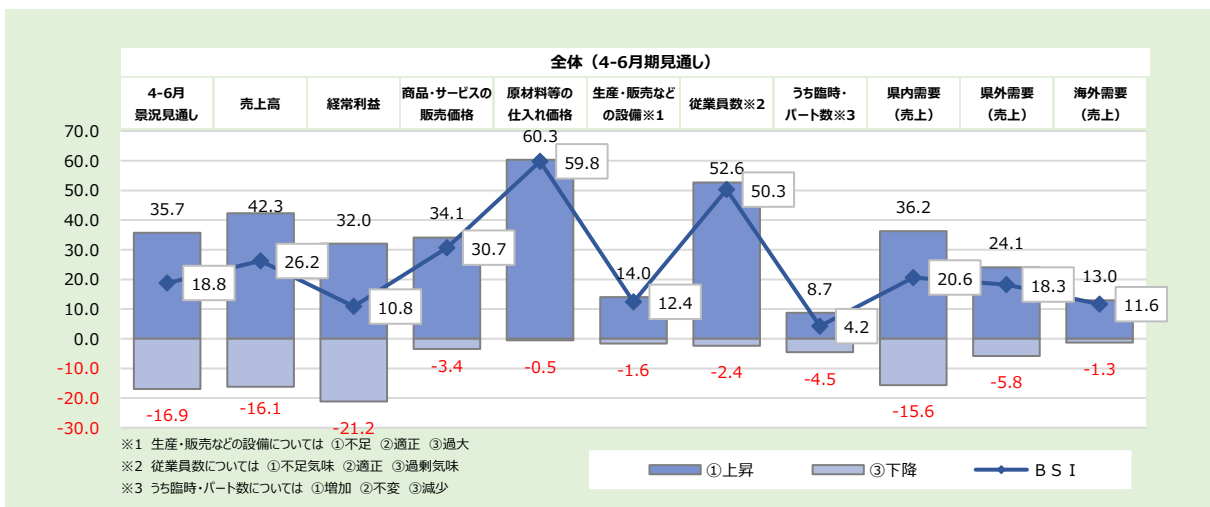
■ 1-3月期の現状(2022年10-12月期との比較) BSI **全体** **実績**

- 1-3月期の景況 BSI は 17.7 で「上昇」超。売上高、経常利益共に「上昇」超となっている。
- 販売価格は「上昇」超。仕入れ価格は大きく「上昇」超となっている。
- 設備は「不足」超、従業員数は大きく「不足」超。臨時・パート数は 0.0 となっている。
- 県内需要、県外需要、海外需要共に「上昇」超となっている。



■ 4-6月期の見通し(1-3月期との比較) BSI **全体** **見通し**

- 4-6月期の景況見通しは 18.8 で「上昇」超。売上高、経常利益共に「上昇」超となっている。
- 販売価格は「上昇」超。仕入れ価格は大きく「上昇」超となっている。
- 設備は「不足」超、従業員数は大きく「不足」超。臨時・パート数は「増加」超となっている。
- 県内需要、県外需要、海外需要共に「上昇」超となっている。



■ 1-3月期の景況判断要因 全体 景況判断要因

- 1-3月期の景況について「上昇」とした143社における景況上昇の要因は、「県内需要の動向」(79.7%)が最も多く、次いで「県外需要の動向」(44.1%)、「販売価格の動向」(21.7%)が続いた。

1-3月期景況の上昇要因

景況判断要因 (上昇)	回答数 (n=143)	構成比 (%)
県内需要 (売上) の動向	114	79.7
県外需要 (売上) の動向	63	44.1
海外需要 (売上) の動向	31	21.7
販売価格の動向	24	16.8
仕入れ価格の動向	10	7.0
仕入れ以外のコストの動向	8	5.6
資金繰り・資金調達の動向	3	2.1
株式・不動産等の資産価格の動向	5	3.5
為替レートの動向	4	2.8
その他	4	2.8
無回答	0	0.0

- 「下降」とした76社における景況下降の要因は、「県内需要の動向」(68.4%)が最も多く、「仕入れ価格の動向」(32.9%)、「仕入れ以外のコストの動向」(28.9%)、県外需要の動向(22.4%)、「販売価格の動向」(14.5%)が続いた。

1-3月期景況の下降要因

景況判断要因 (下降)	回答数 (n=76)	構成比 (%)
県内需要 (売上) の動向	52	68.4
県外需要 (売上) の動向	17	22.4
海外需要 (売上) の動向	3	3.9
販売価格の動向	11	14.5
仕入れ価格の動向	25	32.9
仕入れ以外のコストの動向	22	28.9
資金繰り・資金調達の動向	4	5.3
株式・不動産等の資産価格の動向	0	0.0
為替レートの動向	0	0.0
その他	10	13.2
無回答	0	0.0

■ 4-6月期の景況見通し判断要因 全体 景況見通し判断要因

- 4-6月期の見通しを「上昇」とした135社における上昇要因は、「県外需要の動向」(85.5%)、が最も多く、次いで「県内需要の動向」(77.8%)、「海外需要の動向」(40.8%)、「販売価格の動向」(21.1%)が続いた。

4-6月期景況の見通し: 上昇要因

景況見通し判断要因(上昇)	回答数 (n=135)	構成比 (%)
県内需要(売上)の動向	105	77.8
県外需要(売上)の動向	65	85.5
海外需要(売上)の動向	31	40.8
販売価格の動向	16	21.1
仕入れ価格の動向	9	11.8
仕入れ以外のコストの動向	7	9.2
資金繰り・資金調達の動向	3	3.9
株式・不動産等の資産価格の動向	2	2.6
為替レートの動向	1	1.3
その他	7	9.2
無回答	2	2.6

- 「下降」とした64社における下降要因は、「県内需要の動向」が65.6%で最も多く、次いで「県外需要の動向」、「仕入れ価格の動向」が同率32.8%、「仕入れ以外のコストの動向」(28.1%)、「販売価格の動向」(20.3%)が続いた。

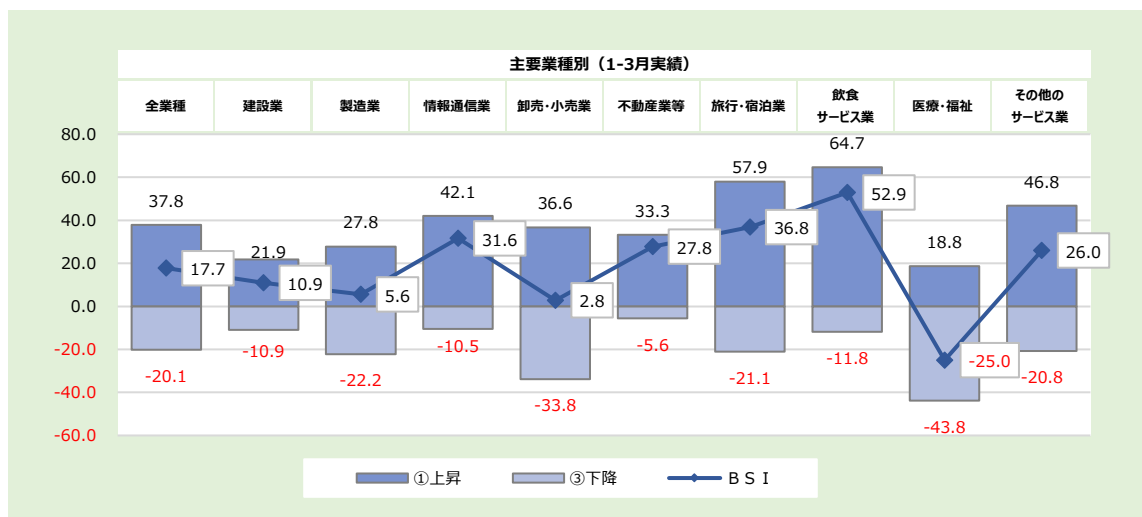
4-6月期景況の見通し: 下降要因

景況見通し判断要因(下降)	回答数 (n=64)	構成比 (%)
県内需要(売上)の動向	42	65.6
県外需要(売上)の動向	21	32.8
海外需要(売上)の動向	4	6.3
販売価格の動向	13	20.3
仕入れ価格の動向	21	32.8
仕入れ以外のコストの動向	18	28.1
資金繰り・資金調達の動向	2	3.1
株式・不動産等の資産価格の動向	2	3.1
為替レートの動向	2	3.1
その他	5	7.8
無回答	0	0.0

【主要業種別 BSI】

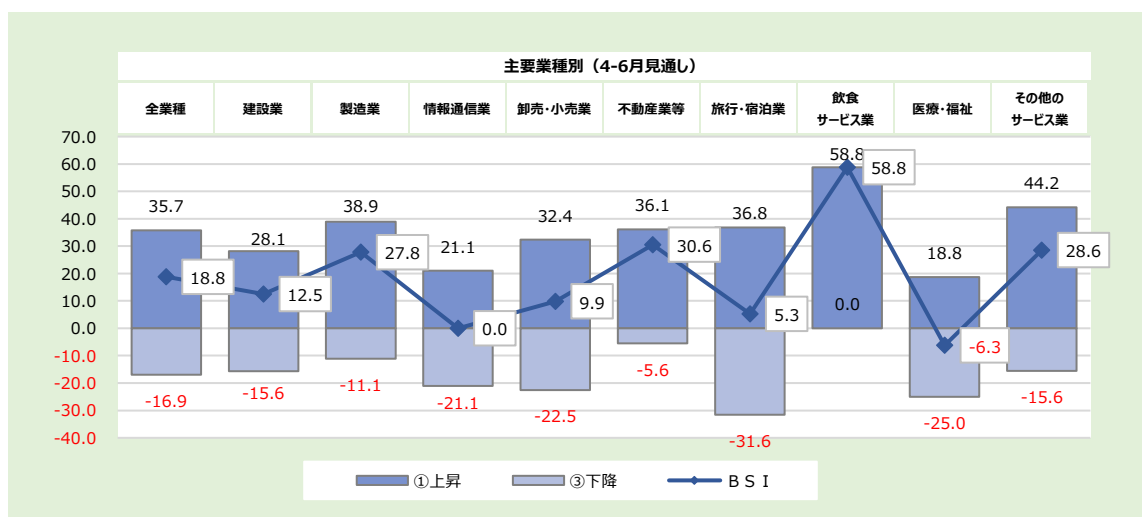
■ 1-3 月期の現状(2022年10-12月期との比較) **主要業種別** **実績**

- 全体では、17.7で「上昇」超となっている。
- 「上昇」超は、飲食サービス業(52.9)、旅行・宿泊業(36.8)、情報通信業(31.6)、不動産業等(27.8)、その他のサービス業(26.0)、建設業(10.9)、製造業(5.6)、卸売・小売業(2.8)となっている。
- 「下降」超は、医療・福祉(-25.0)のみとなっている。



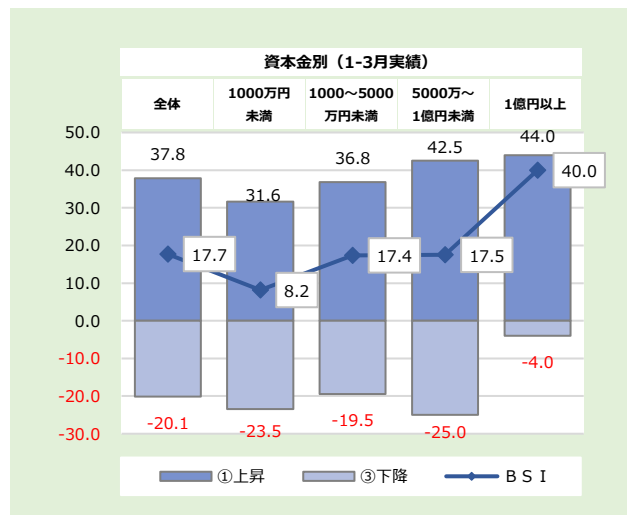
■ 4-6 月期の見通し(1-3 月期との比較) **主要業種別** **見通し**

- 全体では 18.8で「上昇」超となっている。
- 「上昇」超は、飲食サービス業(58.8)、不動産業等(30.6)、その他のサービス業(28.6)、製造業(27.8)、建設業(12.5)、卸売・小売業(9.9)、旅行・宿泊業(5.3)。情報通信業は 0.0となっている。
- 「下降」超は、医療・福祉(-6.3)のみとなっている。



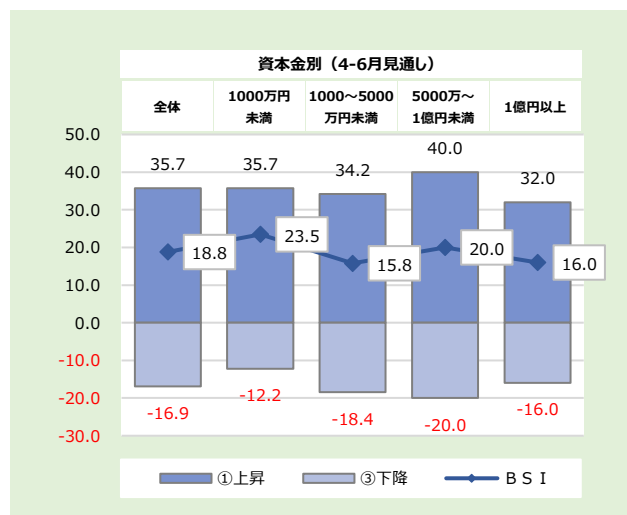
■ 1-3月期の現状(2022年10-12月期との比較) **資本金別** **実績**

➤ 1-3月期の景況は、資本金規模に関わらず、全体として「上昇」超となっている。



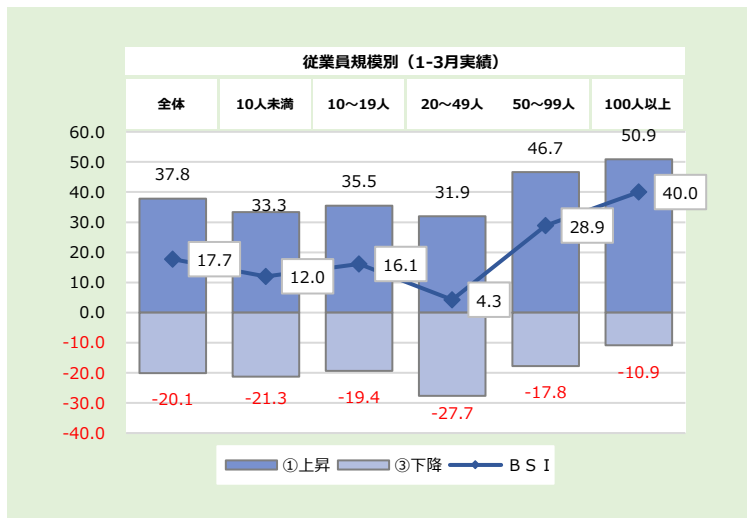
■ 4-6月期の見通し(1-3月期との比較) **資本金別** **見通し**

➤ 4-6月期の見通しは、資本金規模に関わらず、全体として「上昇」超となっている。



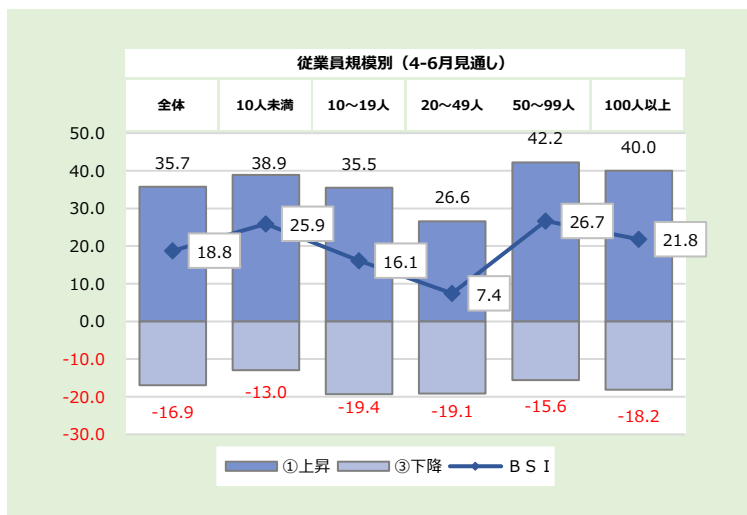
■ 1-3月期の現状(2022年10-12月期との比較) 従業員数別 実績

➤ 1-3月期の景況は、従業員規模に関わらず全体として「上昇」超となっている。



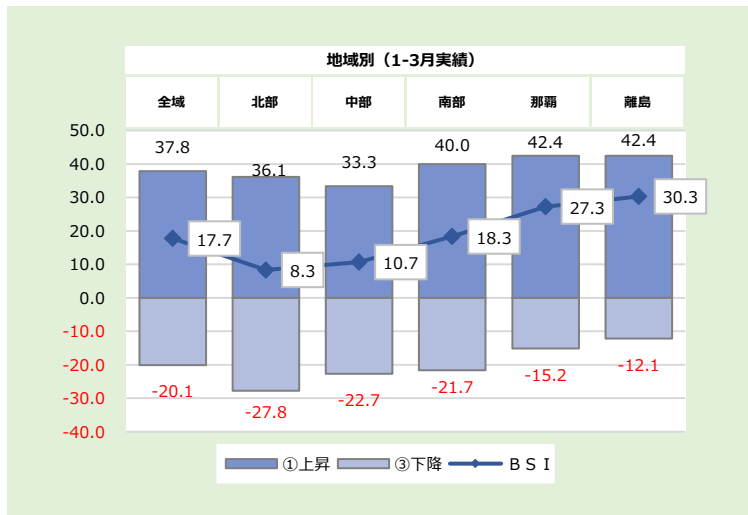
■ 4-6月期の見通し(1-3月期との比較) 従業員数別 見通し

➤ 4-6月期の見通しは、従業員規模に関わらず全体として「上昇」超となっている。



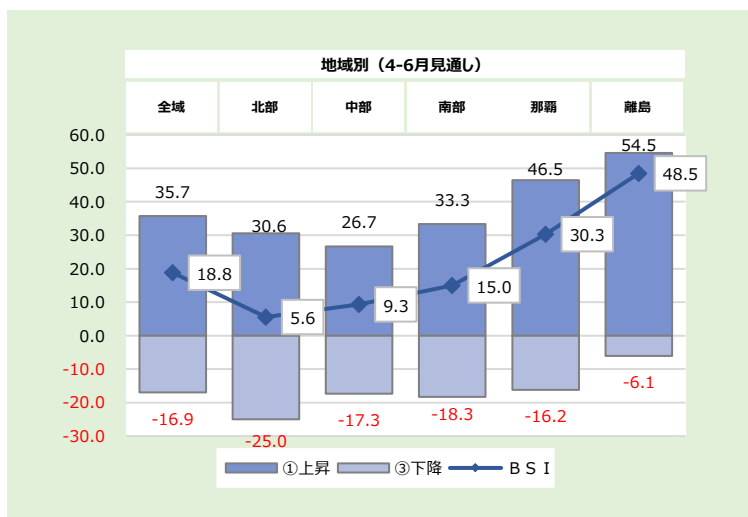
■ 1-3月期の現状(2022年10-12月期との比較) **地域別** **実績**

- 1-3月期の景況は、全ての地域で「上昇」超となっている。
- 離島や那覇において上昇幅が大きくなっている。



■ 4-6月期の見通し(1-3月期との比較) **地域別** **見通し**

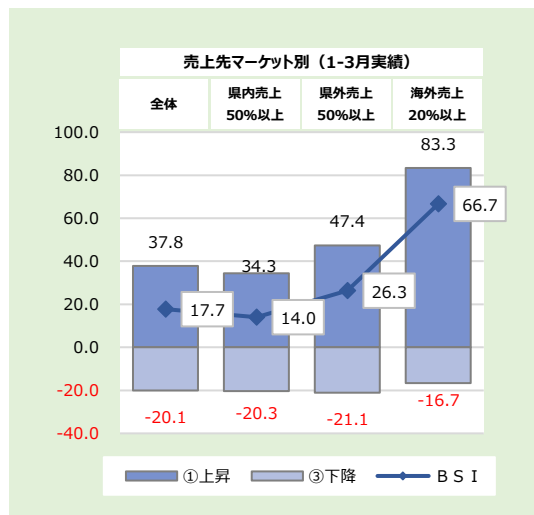
- 4-6月期の景況見通しは、全ての地域で「上昇」超となっている。





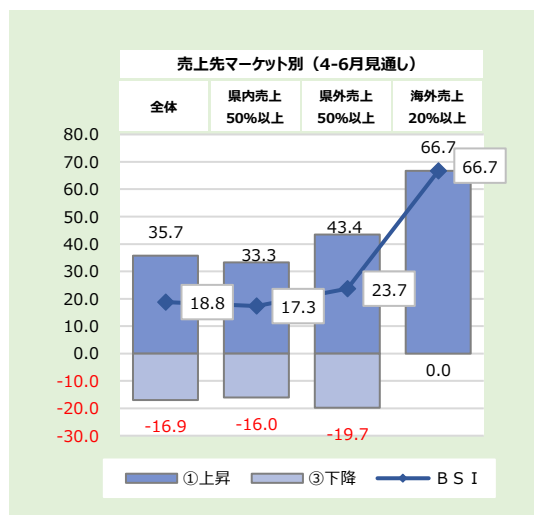
■ 1-3月期の現状(2022年10-12月期との比較) **売上先マーケット別** **実績**

➤ 1-3月期の景況は、売上先マーケットに関わらず全て「上昇」超となっている。



■ 4-6月期の見通し(1-3月期との比較) **売上先マーケット別** **見通し**

➤ 4-6月期の景況見通しは、売上先マーケットに関わらず全て「上昇」超となっている。



【主要業種毎の集計】

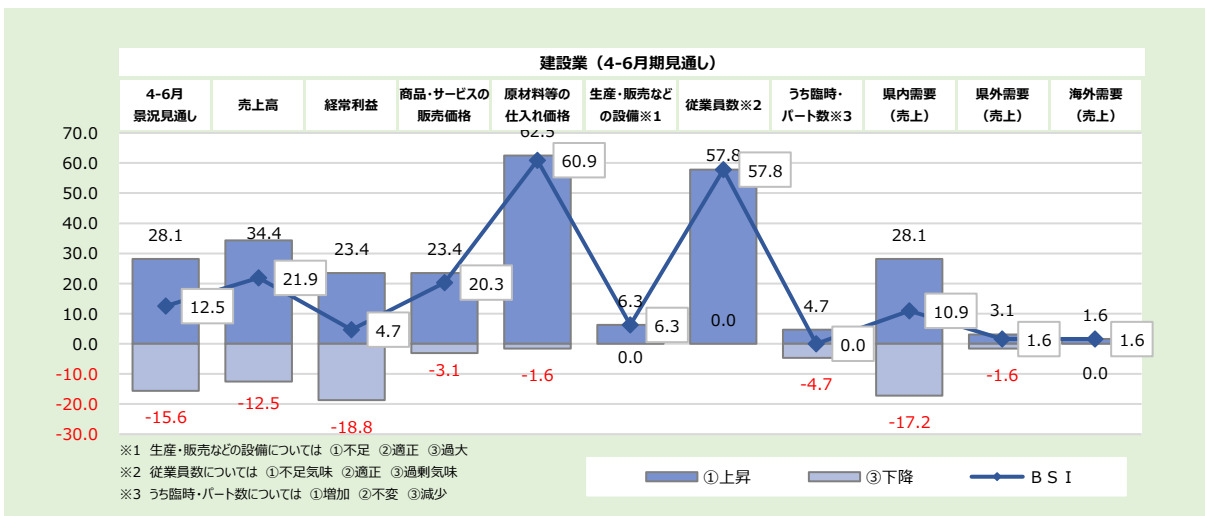
■ 2023年1-3月期の現状(2022年10-12月期との比較) **建設業** **実績**

- 建設業の1-3月期の景況 BSI は 10.9 で「上昇」超。売上高は「上昇」超だが、経常利益は「下降」超となっている。
- 販売価格は「上昇」超。仕入れ価格は大きく「上昇」超となっている。
- 設備は「不足」超、従業員数は大きく「不足」超。臨時・パート数は「減少」超となっている。
- 県内需要は「上昇」超、県外需要および海外需要は若干「上昇」超となっている。



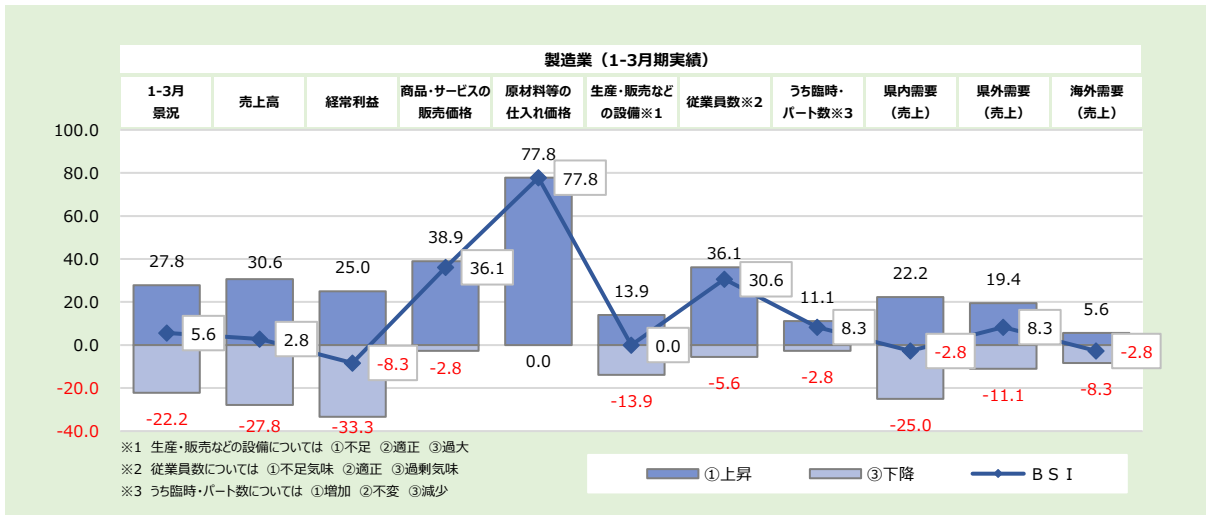
■ 4-6月期の見通し(1-3月期との比較) **建設業** **見通し**

- 4-6月期の景況見通しは 12.5 で「上昇」超。売上高、経常利益は共に「上昇」超となっている。
- 販売価格は「上昇」超。仕入れ価格は大きく「上昇」超となっている。
- 設備は「不足」超、従業員数は大きく「不足」超。臨時・パート数は 0.0 となっている。
- 県内需要は「上昇」超、県外需要および海外需要は若干「上昇」超となっている。



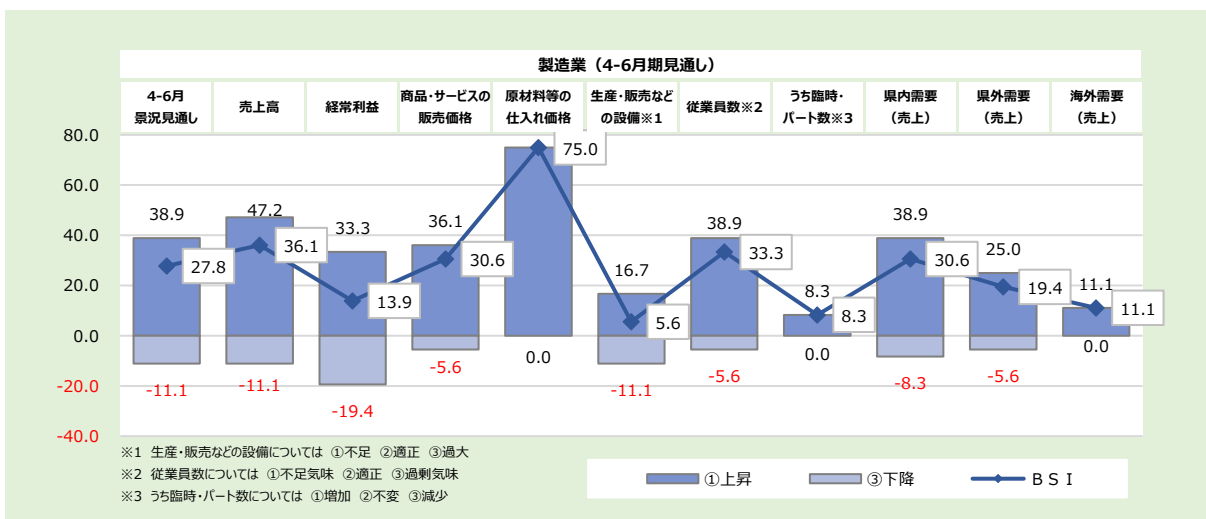
■ 2023年1-3月期の現状(2022年10-12月期との比較) **製造業** **実績**

- 製造業の1-3月期の景況は5.6で「上昇」超。売上高は「上昇」超も、経常利益は「下降」超となっている。
- 販売価格は「上昇」超。仕入れ価格は大きく「上昇」超となっている。
- 設備は0.0、従業員数は「不足」超。臨時・パート数は「増加」超となっている。
- 県内需要、海外需要は共に若干「下降」超、県外需要は「上昇」超となっている。



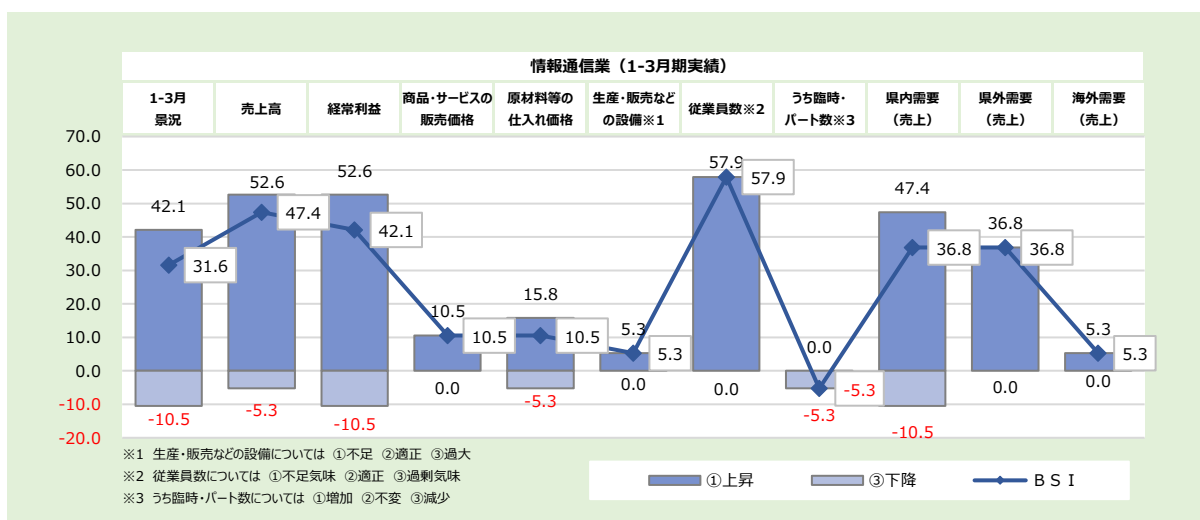
■ 4-6月期の見通し(1-3月期との比較) **製造業** **見通し**

- 4-6月期の景況見通しは27.8で「上昇」超。売上高、経常利益は共に「上昇」超となっている。
- 販売価格は「上昇」超。仕入れ価格は大きく「上昇」超となっている。
- 設備、従業員数は共に「不足」超。臨時・パート数は「増加」超となっている。
- 県内需要、県外需要、海外需要は共に「上昇」超となっている。



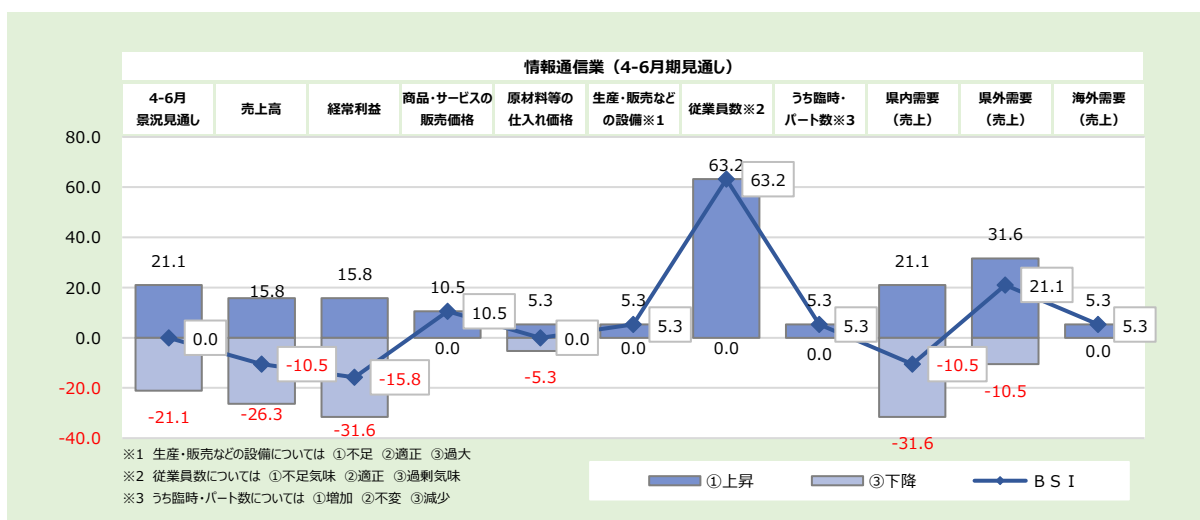
■ 1-3月期の現状(2022年10-12月期との比較) **情報通信業** **実績**

- 情報通信業の1-3月期の景況は31.6で「上昇」超。売上高、経常利益共に大きく「上昇」超となっている。
- 販売価格、仕入れ価格は共に「上昇」超となっている。
- 設備は「不足」超、従業員数は大きく「不足」超。臨時・パート数は「減少」超となっている。
- 県内需要、県外需要、海外需要は共に「上昇」超となっている。



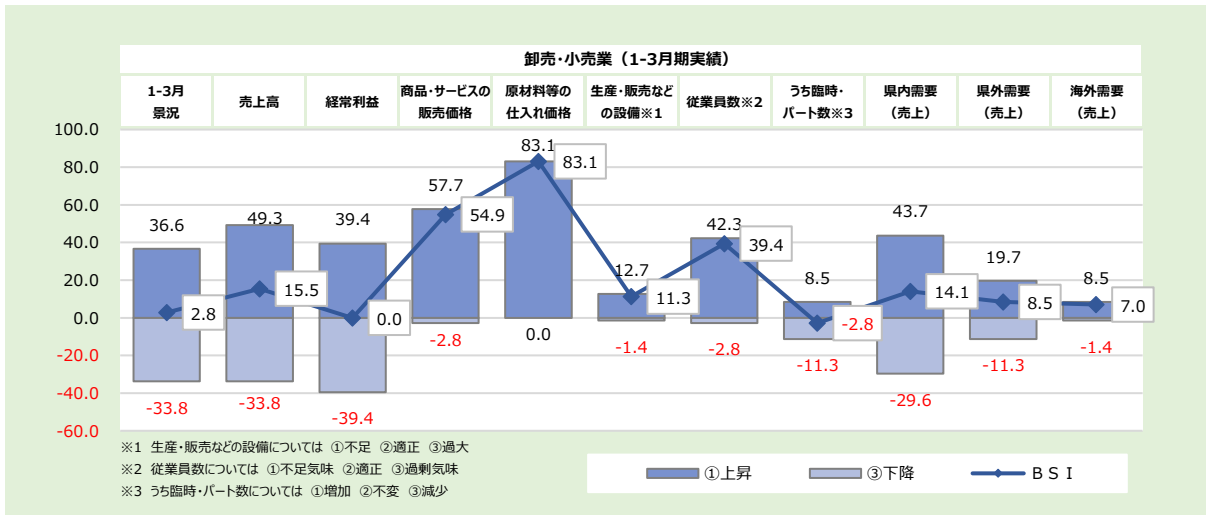
■ 4-6月期の見通し(1-3月期との比較) **情報通信業** **見通し**

- 4-6月期の景況見通しは0.0。売上高、経常利益共に「下降」超となっている。
- 販売価格は「上昇」超、仕入れ価格は0.0となっている。
- 設備は「不足」超、従業員数は大きく「不足」超。臨時・パート数は「増加」超となっている。
- 県内需要は「下降」超、県外需要、海外需要は共に「上昇」超となっている。



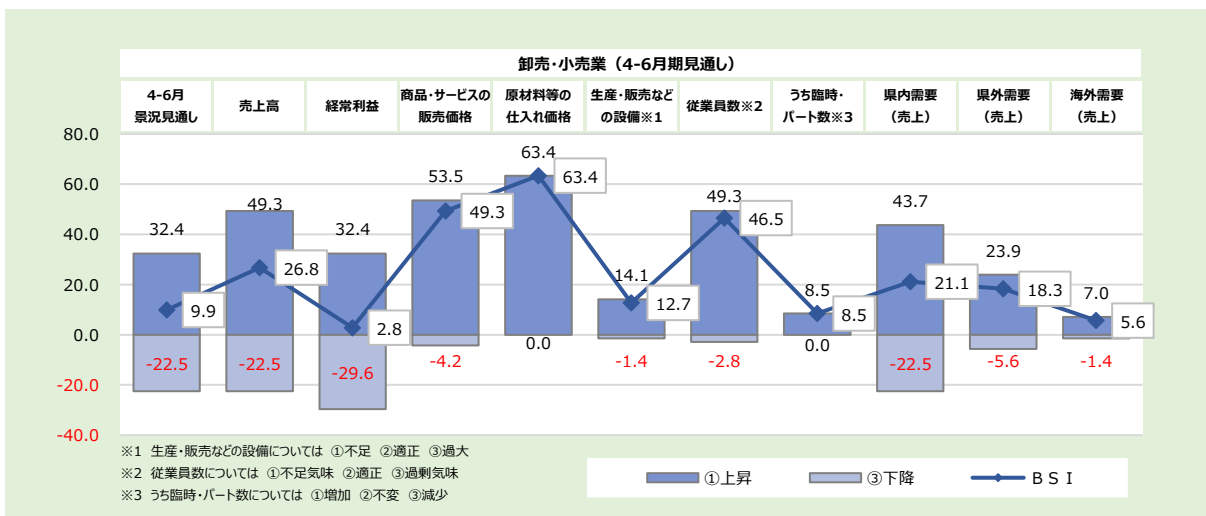
■ 1-3月期の現状(2022年10-12月期との比較) **卸売・小売業** **実績**

- 卸売・小売業の1-3月期の景況は2.8で若干「上昇」超。売上高は「上昇」超、経常利益は0.0となっている。
- 販売価格、仕入れ価格共に大きく「上昇」超となっている。
- 設備は「不足」超、従業員数は「不足」超。臨時・パート数は若干「減少」超となっている。
- 県内需要、県外需要、海外需要は共に「上昇」超となっている。



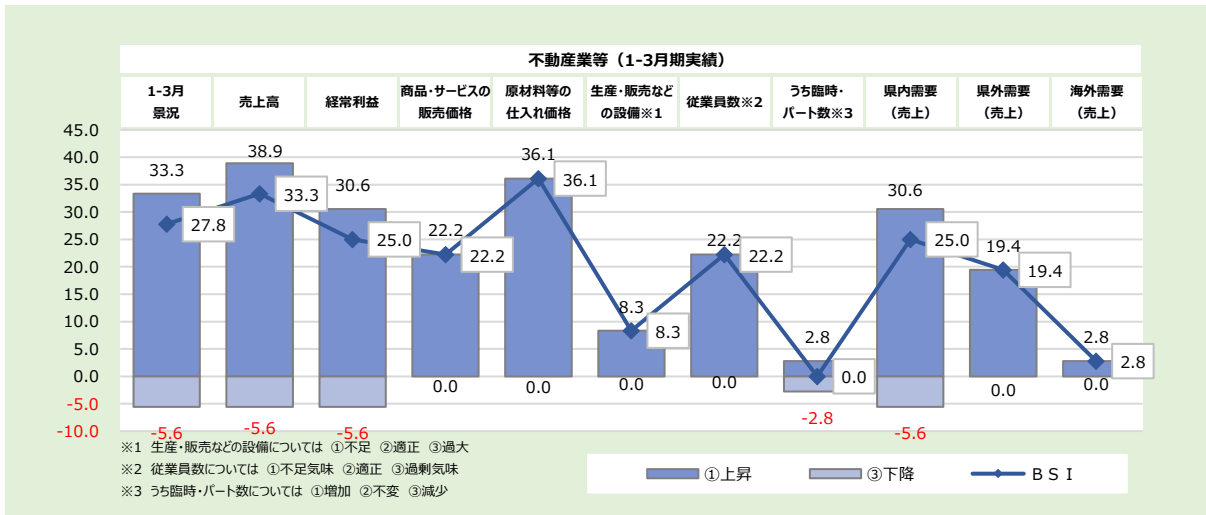
■ 4-6月期の見通し(1-3月期との比較) **卸売・小売業** **見通し**

- 4-6月期の景況見通しは9.9で「上昇」超。売上高は「上昇」超、経常利益共は若干「上昇」超となっている。
- 販売価格、仕入れ価格共に大きく「上昇」超となっている。
- 設備は「不足」超、従業員数は大きく「不足」超。臨時・パート数は「増加」超となっている。
- 県内需要、県外需要、海外需要は共に「上昇」超となっている。



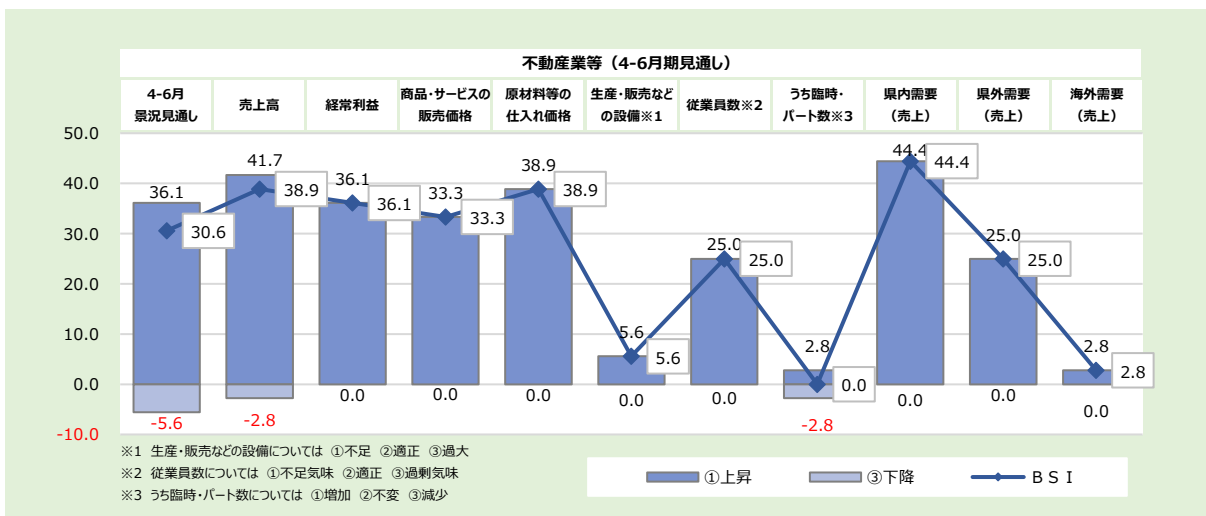
■ 1-3月期の現状(2022年10-12月期との比較) **不動産業等** **実績**

- 不動産業等の1-3月期の景況は27.8で「上昇」超。売上高、経常利益共に「上昇」超となっている。
- 販売価格、仕入れ価格共に「上昇」超となっている。
- 設備、従業員数は共に「不足」超、臨時・パート数は0.0となっている。
- 県内需要、県外需要は「上昇」超、海外需要は若干「上昇」超となっている。



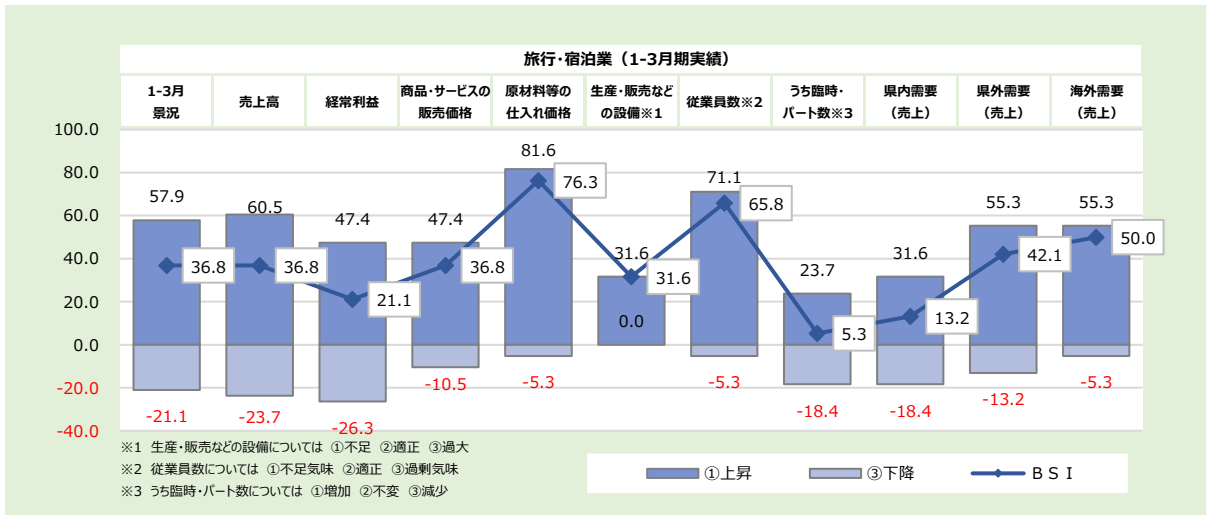
■ 4-6月期の見通し(1-3月期との比較) **不動産業等** **見通し**

- 4-6月期の景況見通しは30.6で「上昇」超。売上高、経常利益は共に「上昇」超となっている。
- 販売価格、仕入れ価格は共に「上昇」超となっている。
- 設備、従業員数は「不足」超、臨時・パート数は0.0となっている。
- 県内需要、県外需要は「上昇」超、海外需要は若干「上昇」超となっている。



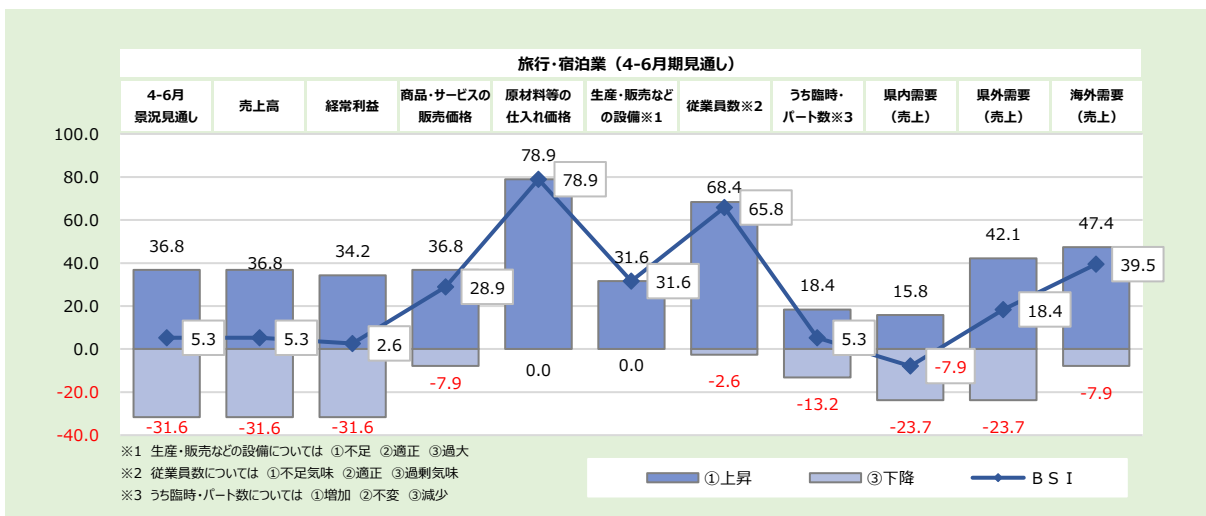
■ 1-3月期の現状(2022年10-12月期との比較) **旅行・宿泊業** **実績**

- 旅行・宿泊業の1-3月期の景況は36.8で大きく「上昇」超。売上高、経常利益共に「上昇」超となっている。
- 販売価格は「上昇」超。仕入れ価格は大きく「上昇」超となっている。
- 設備は「不足」超、従業員数は大きく「不足」超、臨時・パート数は「増加」超となっている。
- 県内需要県外需要は「上昇」超、海外需要は大きく「上昇」超となっている。



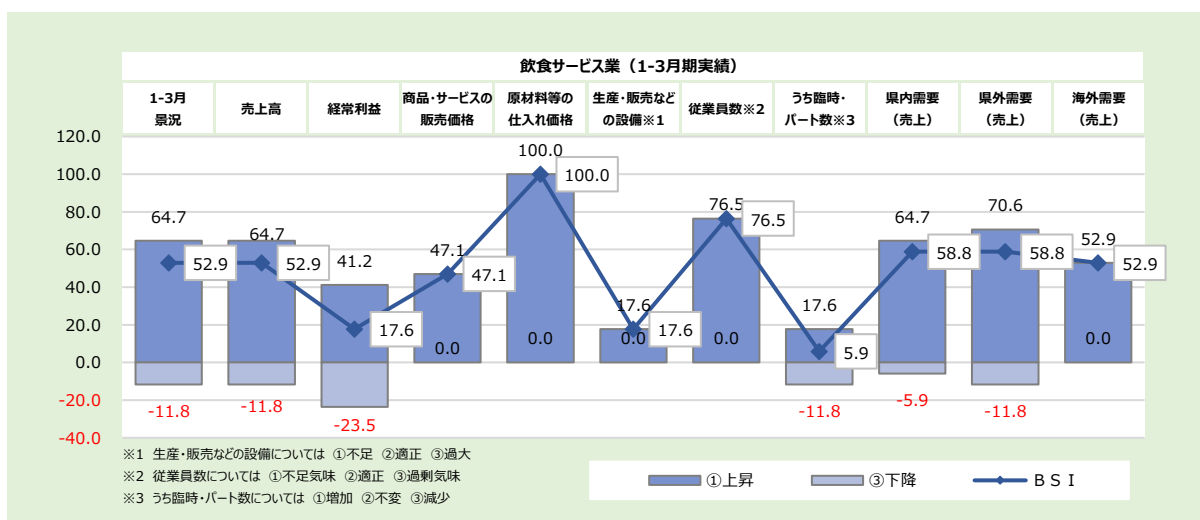
■ 4-6月期の見通し(1-3月期との比較) **旅行・宿泊業** **見通し**

- 4-6月期の景況見通しは5.3で「上昇」超。売上高は「上昇」超、経常利益共は若干「上昇」超となっている。
- 販売価格は「上昇」超、仕入れ価格は大きく「上昇」超となっている。
- 設備は「不足」超、従業員数は大きく「不足」超、臨時・パート数は「増加」超となっている。
- 県内需要は「下降」超、県外需要、海外需要は共に「上昇」超となっている。



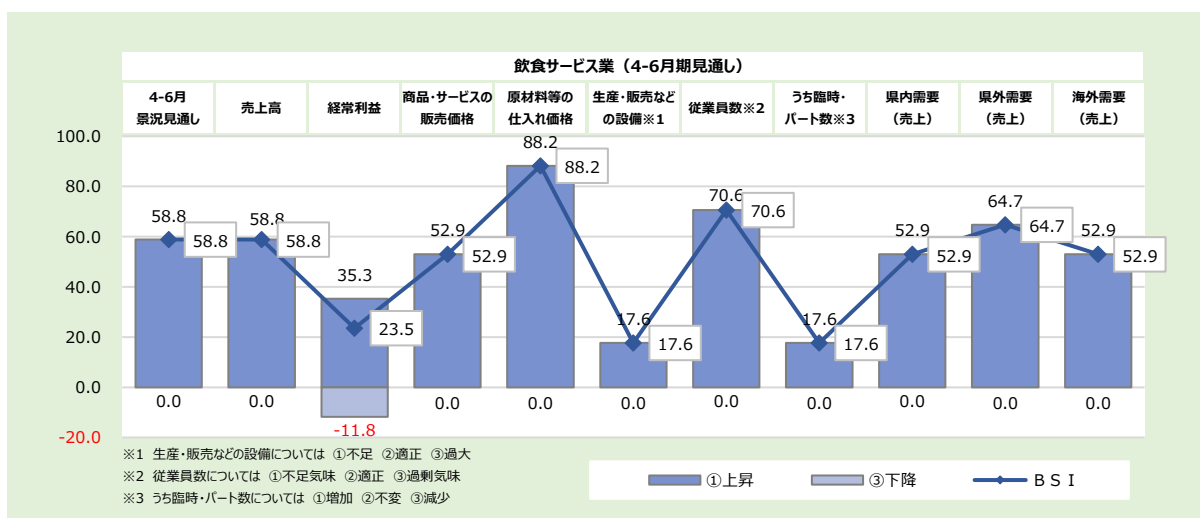
■ 1-3月期の現状(2022年10-12月期との比較) **飲食サービス業** **実績**

- 飲食サービス業の1-3月期の景況は52.9で大きく「上昇」超。売上高は大きく「上昇」超、経常利益共も「上昇」超となっている。
- 販売価格は「上昇」超。仕入れ価格は大きく「上昇」超となっている。
- 設備は「不足」超、従業員数は大きく「不足」超。臨時・パート数は「増加」超となっている。
- 県内需要、県外需要、海外需要共に大きく「上昇」超となっている。



■ 4-6月期の見通し(1-3月期との比較) **飲食サービス業** **見通し**

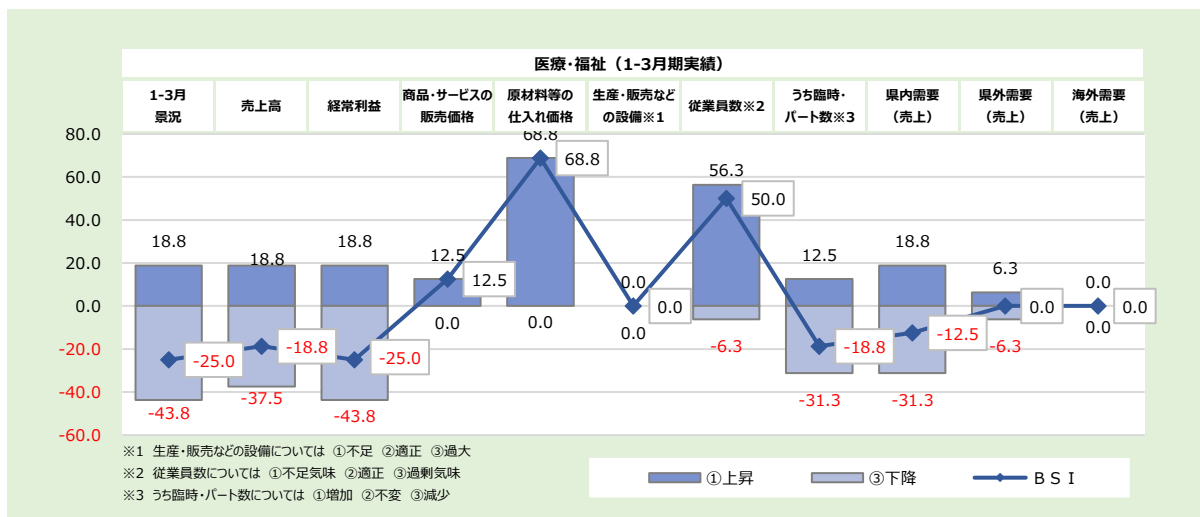
- 4-6月期の景況見通しは58.8で大きく「上昇」超。売上高は大きく「上昇」超、経常利益も「上昇」超となっている。
- 販売価格、仕入れ価格共に大きく「上昇」超となっている。
- 設備は「不足」超、従業員数は大きく「不足」超。臨時・パート数は「増加」超となっている。
- 県内需要、県外需要、海外需要は共に大きく「上昇」超となっている。





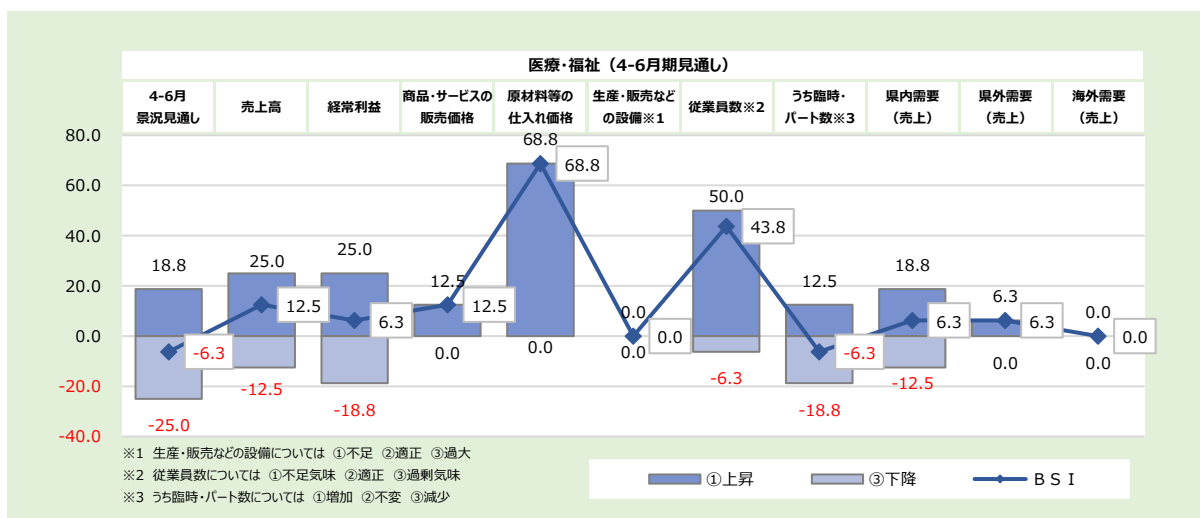
■ 1-3月期の現状(2022年10-12月期との比較) **医療・福祉** **実績**

- 医療・福祉の1-3月期の景況は-25.0で「上昇」超。売上高、経常利益共に共に「下降」超となっている。
- 販売価格は「上昇」超、仕入れ価格は大きく「上昇」超となっている。
- 設備は0.0、従業員数は大きく「不足」超。臨時・パート数は「減少」超となっている。
- 県内需要は「下降」超、県外需要、海外需要は共に0.0となっている。



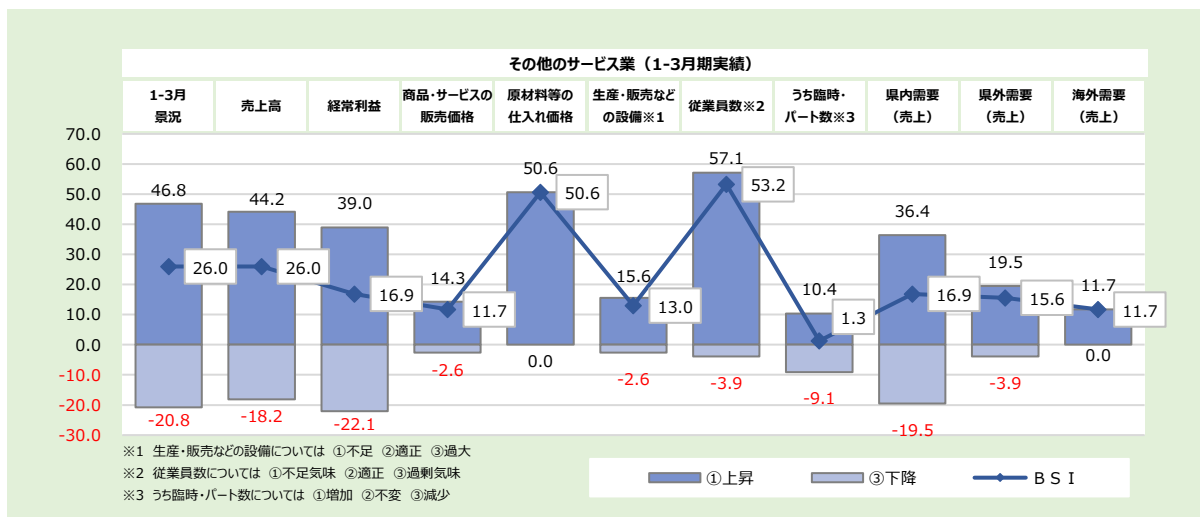
■ 4-6月期の見通し(1-3月期との比較) **医療・福祉** **見通し**

- 4-6月期の見通しは-6.3で「下降」超。売上高、経常利益共に「上昇」超となっている。
- 販売価格は「上昇」超、仕入れ価格は大きく「上昇」超となっている。
- 設備は0.0。従業員数は「不足」超。臨時・パート数は「減少」超となっている。
- 県内需要、県外需要は共に「上昇」超、海外需要は0.0となっている。



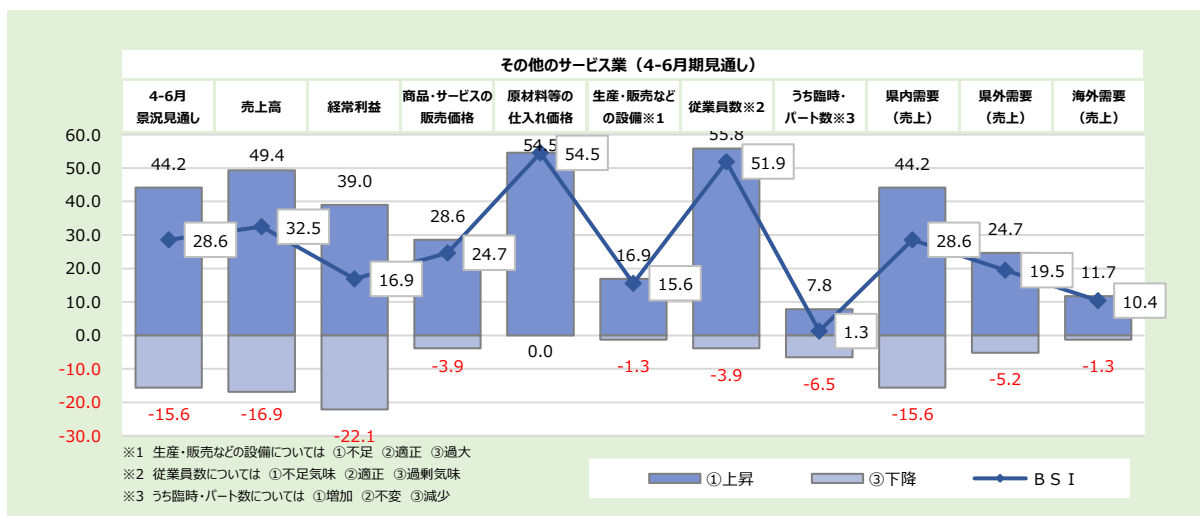
■ 1-3月期の現状(2022年10-12月期との比較) **その他のサービス業** **実績**

- その他のサービス業の1-3月期の景況は26.0で「上昇」超。売上高、経常利益共に「上昇」超となっている。
- 販売価格は「上昇」超、仕入れ価格は大きく「上昇」超となっている。
- 設備は「不足」超、従業員数は大きく「不足」超、パート数は若干「増加」超となっている。
- 県内需要、県外需要、海外需要は共に「上昇」超となっている。



■ 4-6月期の見通し(1-3月期との比較) **その他のサービス業** **見通し**

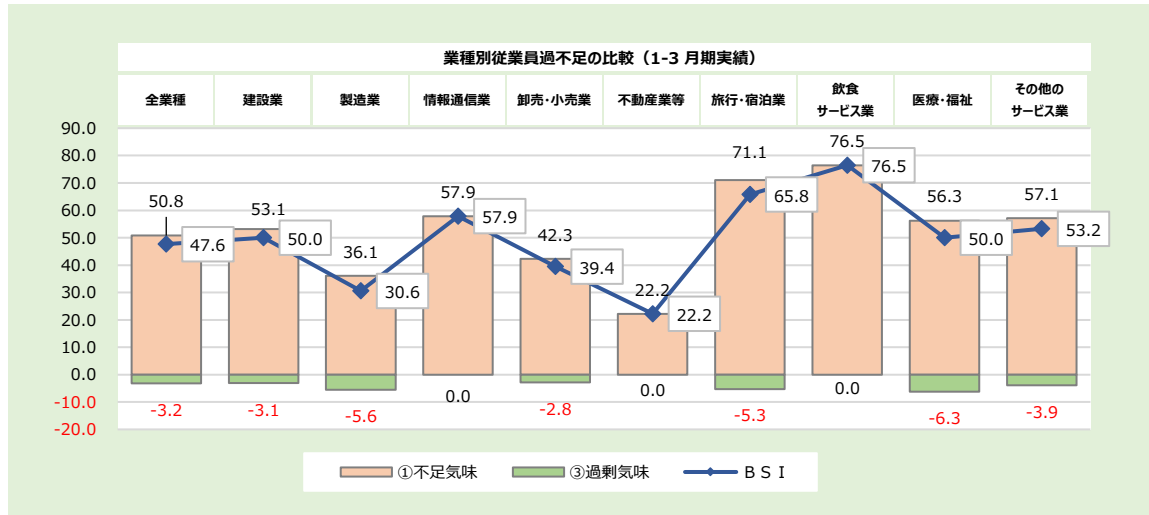
- 4-6月期の景況見通しは28.6で「上昇」超。売上高、経常利益は共に「上昇」超となっている。
- 販売価格は「上昇」超、仕入れ価格は大きく「上昇」超となっている。
- 設備は「不足」超、従業員数は大きく「不足」超、臨時・パート数は若干「増加」超となっている。
- 県内需要、県外需要、海外需要共に「上昇」超となっている。



【雇用関連集計】

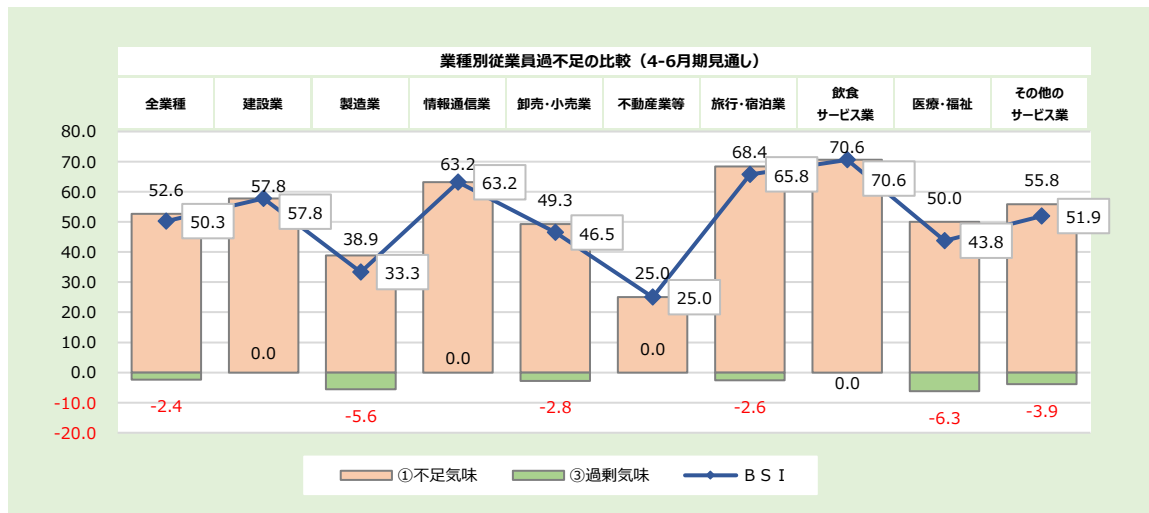
■ 1-3月期の従業員数(2022年10-12月期との比較) 全体 従業員数実績

- 1-3月期の従業員 BSI は 47.6 で「不足」超となっている。
- いずれの業種も「不足」超となっており、飲食サービス業、旅行・宿泊業などで「不足」超幅が大きくなっている。



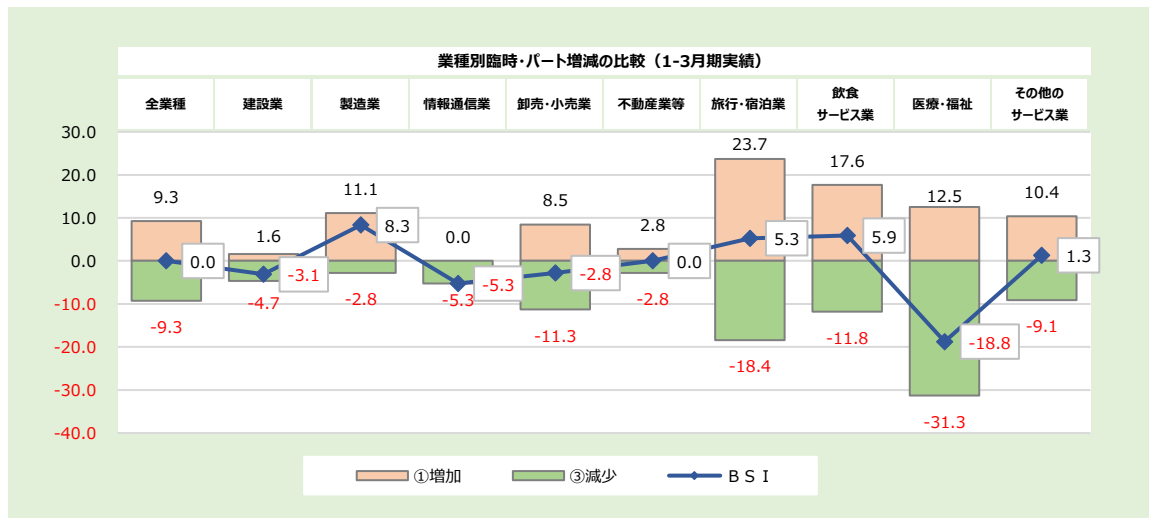
■ 4-6月期の従業員数見通し(1-3月期との比較) 全体 従業員数見通し

- 4-6月期の従業員の見通し BSI は 50.3 で大きく「不足」超となっている。
- いずれの業種も「不足」超となっており、特に飲食サービス業、旅行・宿泊業、情報通信業などで「不足」超幅が大きくなっている。



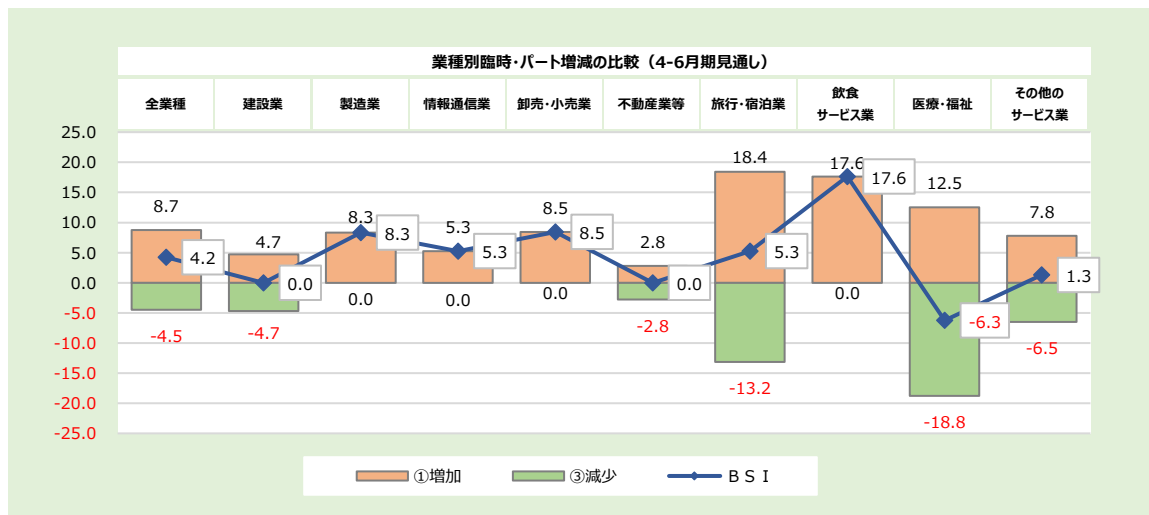
■ 1-3月期の臨時・パート数(2022年10-12月期との比較) 全体 臨時・パート実績

- 1-3月期の臨時・パートのBSIは0.0となっている。
- 医療・福祉で「減少」幅が大きくなっている。



■ 4-6月期の臨時・パート数見通し(1-3月期との比較) 全体 臨時・パート見通し

- 4-6月期の臨時・パートの見通しBSIは4.2でやや「増加」超となっている。
- 飲食サービス業で特に「増加」超幅が大きくなっている。
- 医療・福祉のみ「減少」超となっている。



主要業種別・項目別 BSI 一覧表

■全体BSI

時期	2021年		2022年				2023年	
	10-12月期	1-3月	4-6月期	7-9月期	10-12月	1-3月	1-3月	4-6月
	実績	実績	実績	実績	実績	(見通し)	実績	(見通し)
景況BSI	12.7	-23.1	9.9	21.6	21.2	5.8	17.7	18.8
売上高	18.4	-21.0	9.1	24.1	22.3	11.5	21.4	26.2
経常利益	5.2	-30.1	-5.4	7.0	4.4	1.9	8.5	10.8
商品・サービスの販売価格	8.5	8.8	21.5	24.9	28.8	23.6	28.8	30.7
原材料等の仕入れ価格	41.0	45.7	62.2	58.2	62.9	52.5	65.6	59.8
生産・販売などの設備	6.2	1.8	6.4	9.7	10.7	8.8	12.4	12.4
従業員数	28.6	23.6	34.3	41.0	47.0	45.6	47.6	50.3
うち臨時・パート	-1.5	-3.9	-0.2	0.7	3.8	-1.4	0.0	4.2
県内需要(売上)	20.9	-18.7	7.4	20.6	22.8	10.2	16.7	20.6
県外需要(売上)	10.9	-12.7	13.3	18.4	22.8	8.2	17.2	18.3
海外需要(売上)	-2.7	-5.2	-0.2	0.5	5.5	6.9	11.6	11.6

■建設業BSI

時期	2021年		2022年				2023年	
	10-12月期	1-3月	4-6月期	7-9月期	10-12月	1-3月	1-3月	4-6月
	実績	実績	実績	実績	実績	(見通し)	実績	(見通し)
景況BSI	-9.6	13.1	-18.1	-1.5	3.1	10.9	10.9	12.5
売上高	5.5	13.1	-18.1	-2.9	12.5	17.2	9.4	21.9
経常利益	-8.2	-3.3	-22.2	-17.6	-10.9	1.6	-6.3	4.7
商品・サービスの販売価格	6.8	23.0	20.8	0.0	20.3	25.0	20.3	20.3
原材料等の仕入れ価格	46.6	57.4	79.2	66.2	68.8	60.9	73.4	60.9
生産・販売などの設備	11.0	13.1	6.9	11.8	14.1	9.4	12.5	6.3
従業員数	39.7	52.5	44.4	42.6	46.9	43.8	50.0	57.8
うち臨時・パート	4.1	-1.6	-4.2	-4.4	3.1	4.7	-3.1	0.0
県内需要(売上)	1.4	4.9	-19.4	0.0	14.1	18.8	15.6	10.9
県外需要(売上)	-6.8	3.3	-4.2	-1.5	10.9	12.5	4.7	1.6
海外需要(売上)	-1.4	0.0	-1.4	0.0	0.0	3.1	1.6	1.6

■製造業BSI

時期	2021年		2022年				2023年	
	10-12月期	1-3月	4-6月期	7-9月期	10-12月	1-3月	1-3月	4-6月
	実績	実績	実績	実績	実績	(見通し)	実績	(見通し)
景況BSI	11.8	-36.6	5.3	20.0	42.1	-10.5	5.6	27.8
売上高	23.5	-31.7	5.3	20.0	34.2	0.0	2.8	36.1
経常利益	14.7	-41.5	-13.2	2.2	7.9	-10.5	-8.3	13.9
商品・サービスの販売価格	2.9	9.8	26.3	23.5	39.5	31.6	36.1	30.6
原材料等の仕入れ価格	55.9	63.4	97.4	66.7	84.2	60.5	77.8	75.0
生産・販売などの設備	0.0	4.9	-5.3	11.1	13.2	7.9	0.0	5.6
従業員数	8.8	9.8	18.4	28.9	34.2	39.5	30.6	33.3
うち臨時・パート	0.0	-4.9	-2.6	4.4	13.2	-5.3	8.3	8.3
県内需要(売上)	11.8	-39.0	-5.3	22.2	39.5	-2.6	-2.8	30.6
県外需要(売上)	35.3	-19.5	0.0	22.2	39.5	2.6	8.3	19.4
海外需要(売上)	2.9	-7.3	-7.9	6.7	2.6	2.6	-2.8	11.1

■情報通信業BSI

時期	2021年		2022年				2023年	
	10-12月期	1-3月	4-6月期	7-9月期	10-12月	1-3月	1-3月	4-6月
	実績	実績	実績	実績	実績	(見通し)	実績	(見通し)
景況BSI	4.8	0.0	0.0	-5.0	21.1	15.8	31.6	0.0
売上高	9.5	0.0	4.8	0.0	26.3	26.3	47.4	-10.5
経常利益	-9.5	5.6	-4.8	-15.0	5.3	15.8	42.1	-15.8
商品・サービスの販売価格	4.8	5.6	4.8	28.9	10.5	15.8	10.5	10.5
原材料等の仕入れ価格	4.8	11.1	4.8	15.0	15.8	15.8	10.5	0.0
生産・販売などの設備	14.3	5.6	14.3	10.0	10.5	10.5	5.3	5.3
従業員数	28.6	38.9	61.9	65.0	73.7	73.7	57.9	63.2
うち臨時・パート	4.8	0.0	9.5	5.0	0.0	5.3	-5.3	5.3
県内需要(売上)	9.5	-11.1	-4.8	10.0	26.3	42.1	36.8	-10.5
県外需要(売上)	14.3	16.7	14.3	0.0	21.1	15.8	36.8	21.1
海外需要(売上)	0.0	0.0	4.8	0.0	5.3	0.0	5.3	5.3

■卸売・小売業BSI

時期	2021年		2022年				2023年	
	10-12月期	1-3月	4-6月期	7-9月期	10-12月	1-3月	1-3月	4-6月
	実績	実績	実績	実績	実績	(見通し)	実績	(見通し)
景況BSI	11.7	-22.4	4.0	28.0	4.1	-4.1	2.8	9.9
売上高	10.4	-20.9	9.3	38.7	4.1	10.8	15.5	26.8
経常利益	3.9	-38.8	-8.0	25.3	-8.1	-2.7	0.0	2.8
商品・サービスの販売価格	27.3	31.3	50.7	5.0	50.0	37.8	54.9	49.3
原材料等の仕入れ価格	50.6	65.7	72.0	69.3	73.0	56.8	83.1	63.4
生産・販売などの設備	9.1	4.5	6.7	6.7	12.2	12.2	11.3	12.7
従業員数	22.1	25.4	32.0	38.7	44.6	41.9	39.4	46.5
うち臨時・パート	1.3	-7.5	1.3	-2.7	4.1	-8.1	-2.8	8.5
県内需要(売上)	20.8	-11.9	1.3	29.3	9.5	10.8	14.1	21.1
県外需要(売上)	11.7	-14.9	20.0	20.0	14.9	1.4	8.5	18.3
海外需要(売上)	-1.3	-6.0	1.3	0.0	1.4	2.7	7.0	5.6

■不動産業等BSI

時期	2021年		2022年				2023年	
	10-12月期	1-3月	4-6月期	7-9月期	10-12月	1-3月	1-3月	4-6月
	実績	実績	実績	実績	実績	(見通し)	実績	(見通し)
景況BSI	-15.6	6.1	17.1	14.3	-3.6	21.4	27.8	30.6
売上高	-9.4	-6.1	8.6	25.0	-14.3	7.1	33.3	38.9
経常利益	-31.3	-6.1	-2.9	10.7	-21.4	3.6	25.0	36.1
商品・サービスの販売価格	0.0	9.1	14.3	46.7	7.1	7.1	22.2	33.3
原材料等の仕入れ価格	12.5	15.2	25.7	28.6	46.4	46.4	36.1	38.9
生産・販売などの設備	0.0	0.0	5.7	3.6	0.0	-3.6	8.3	5.6
従業員数	6.3	12.1	20.0	25.0	10.7	10.7	22.2	25.0
うち臨時・パート	0.0	3.0	5.7	0.0	-3.6	-3.6	0.0	0.0
県内需要(売上)	-6.3	-6.1	8.6	17.9	-7.1	10.7	25.0	44.4
県外需要(売上)	12.5	3.0	14.3	17.9	7.1	14.3	19.4	25.0
海外需要(売上)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.1	2.8	2.8

■旅行・宿泊業BSI

時期	2021年		2022年				2023年	
	10-12月期	1-3月	4-6月期	7-9月期	10-12月	1-3月	1-3月	4-6月
	実績	実績	実績	実績	実績	(見通し)	実績	(見通し)
景況BSI	44.1	-41.7	58.1	73.5	51.4	-13.5	36.8	5.3
売上高	41.2	-41.7	58.1	82.4	48.6	-5.4	36.8	5.3
経常利益	35.3	-41.7	41.9	58.8	43.2	-2.7	21.1	2.6
商品・サービスの販売価格	0.0	-22.9	9.7	14.3	29.7	8.1	36.8	28.9
原材料等の仕入れ価格	32.4	37.5	67.7	76.5	67.6	62.2	76.3	78.9
生産・販売などの設備	5.9	-12.5	19.4	11.8	8.1	10.8	31.6	31.6
従業員数	32.4	12.5	41.9	50.0	67.6	62.2	65.8	65.8
うち臨時・パート	-17.6	-10.4	-6.5	0.0	-8.1	-13.5	5.3	5.3
県内需要(売上)	70.6	-33.3	51.6	64.7	43.2	-16.2	13.2	-7.9
県外需要(売上)	23.5	-41.7	51.6	64.7	59.5	-5.4	42.1	18.4
海外需要(売上)	-5.9	-12.5	-9.7	2.9	32.4	16.2	50.0	39.5

■飲食サービス業BSI

時期	2021年		2022年				2023年	
	10-12月期	1-3月	4-6月期	7-9月期	10-12月	1-3月	1-3月	4-6月
	実績	実績	実績	実績	実績	(見通し)	実績	(見通し)
景況BSI	57.9	-71.4	40.0	33.3	42.9	7.1	52.9	58.8
売上高	47.4	-57.1	46.7	28.6	57.1	35.7	52.9	58.8
経常利益	15.8	-71.4	0.0	0.0	35.7	28.6	17.6	23.5
商品・サービスの販売価格	-5.3	-7.1	40.0	41.2	50.0	50.0	47.1	52.9
原材料等の仕入れ価格	84.2	42.9	93.3	71.4	100.0	85.7	100.0	88.2
生産・販売などの設備	0.0	0.0	0.0	19.0	7.1	7.1	17.6	17.6
従業員数	47.4	14.3	33.3	33.3	50.0	50.0	76.5	70.6
うち臨時・パート	-26.3	-42.9	6.7	-4.8	7.1	14.3	5.9	17.6
県内需要(売上)	47.4	-57.1	60.0	19.0	64.3	28.6	58.8	52.9
県外需要(売上)	21.1	-42.9	53.3	42.9	50.0	35.7	58.8	64.7
海外需要(売上)	-31.6	-35.7	20.0	-9.5	14.3	42.9	52.9	52.9

■医療・福祉BSI

	時期	2021年		2022年				2023年	
		10-12月期	1-3月	4-6月期	7-9月期	10-12月	1-3月	1-3月	4-6月
		実績	実績	実績	実績	実績	(見通し)	実績	(見通し)
景況BSI		-4.3	-43.8	-14.3	-9.1	21.1	5.3	-25.0	-6.3
売上高		8.7	-43.8	-19.0	-27.3	31.6	15.8	-18.8	12.5
経常利益		0.0	-50.0	-23.8	-36.4	5.3	5.3	-25.0	6.3
商品・サービスの販売価格		4.3	0.0	-4.8	28.6	15.8	26.3	12.5	12.5
原材料等の仕入れ価格		26.1	37.5	38.1	45.5	63.2	63.2	68.8	68.8
生産・販売などの設備		0.0	0.0	-4.8	13.6	0.0	-5.3	0.0	0.0
従業員数		43.5	25.0	61.9	40.9	47.4	47.4	50.0	43.8
うち臨時・パート		17.4	18.8	4.8	-4.5	0.0	0.0	-18.8	-6.3
県内需要(売上)		0.0	-37.5	-4.8	-22.7	26.3	15.8	-12.5	6.3
県外需要(売上)		-8.7	-6.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.3
海外需要(売上)		0.0	0.0	0.0	-4.5	0.0	0.0	0.0	0.0

■その他のサービス業BSI

	時期	2021年		2022年				2023年	
		10-12月期	1-3月	4-6月期	7-9月期	10-12月	1-3月	1-3月	4-6月
		実績	実績	実績	実績	実績	(見通し)	実績	(見通し)
景況BSI		26.1	-36.0	20.0	29.5	34.3	21.4	26.0	28.6
売上高		33.0	-27.9	15.8	30.7	34.3	14.3	26.0	32.5
経常利益		17.0	-36.0	-2.1	10.2	12.9	5.7	16.9	16.9
商品・サービスの販売価格		6.8	3.5	10.5	-4.5	21.4	14.3	11.7	24.7
原材料等の仕入れ価格		38.6	38.4	52.6	50.0	45.7	34.3	50.6	54.5
生産・販売などの設備		5.7	-1.2	8.4	8.0	14.3	12.9	13.0	15.6
従業員数		30.7	16.3	26.3	45.5	52.9	51.4	53.2	51.9
うち臨時・パート		-4.5	-1.2	-2.1	6.8	10.0	4.3	1.3	1.3
県内需要(売上)		33.0	-18.6	18.9	27.3	27.1	8.6	16.9	28.6
県外需要(売上)		12.5	-10.5	9.5	17.0	21.4	14.3	15.6	19.5
海外需要(売上)		-2.3	-2.3	1.1	1.1	4.3	8.6	11.7	10.4

—— 本資料のご利用に際して ——

- ・ 本資料は弊社の著作物であり、著作権法により保護されております。著作権法の定めに従い、引用する際には、必ず出所・株式会社海邦総研と明記してください。
- ・ 本資料は、弊社 HP (<http://www.kaiho-ri.jp/>) においても公表しております。
- ・ 本調査に関する問い合わせは、弊社・地域経済調査部・瀬川、当銘までご連絡ください。

TEL:098-869-8724 E-mail:sonshu\_segawa@kaiho-ri.jp